

# Defi Meter C アプリのご使用方法

## ご使用前の準備

### ① アプリインストール

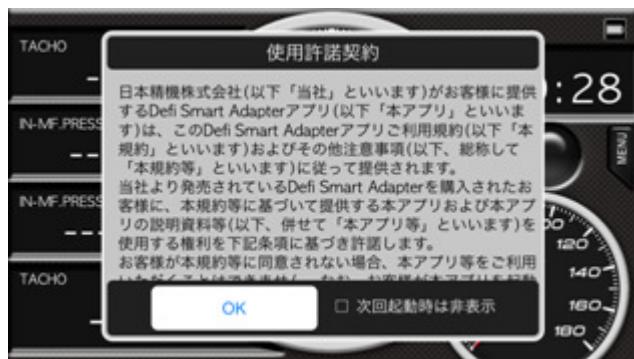
APP Store で、“Defi Meter C” を検索し、インストールしてください。

### ② Smart Adapter Wとのペアリング

Smart Adapter W の動作表示インジケーターが1秒に1回の点滅をしていることを確認し、携帯端末の Bluetooth 設定から端末のスキャンを行って、“Defi Smart Adapter”とペアリングしてください。PIN コードの表示画面が表れるので、「ペアリング」をタッチしてください。ペアリング方法の詳細は携帯端末の取扱説明書を参照ください。

## 【Smart Adapter Wとの接続】

- ① アプリを起動しますと使用許諾が表示されますので、記載事項に同意していただけましたら、『同意する』をタッチしてください。



- ② 携帯端末のメニュースイッチを押すと画面下にメニューバーが表示されるので、『通信』をタッチしてください。

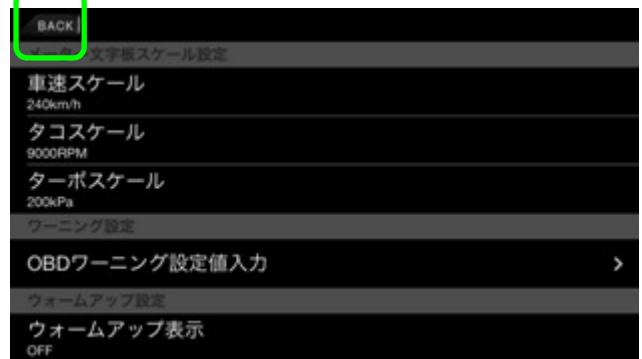
Smart Adapter Wとの接続が完了すると、画面上部の残電池表示の左側に接続中インジケーターが表示されます。



- ③ 画面右端→メニュースイッチ



画面左上→バックスイッチ



## 【表示画面説明】

スワイプ動作により、メーター表示とタイム計測表示を切り替えることができます。

### メーター表示



REV インジケータ  
(ギアポジション表示エリア)

### タイム計測表示



現在選択されている計測モード  
でのベストタイム表示

計測状態表示および  
REV インジケータ  
(ギアポジション表示エリア)

## 【表示機種変更】

表示画面のデジタル数値表示 4箇所について、表示を変更したいエリアをタッチすると、表示機種を選択できます。

アナログメーターはメーターの中心部をタッチすると、表示機種を選択できます。

・メーター表示のアナログ機種とデジタル機種、タイム計測表示のアナログ機種で、選択できる機種

ADVANCE とリンク接続時

車速、タコ、ターボ、インマニ、油圧、燃圧、油温、水温、排気温度、電圧

OBD II 接続時

車速、タコ、ターボ、インマニ、燃圧、水温、電圧、スロットル開度、吸気温度

※ デジタル数値部は Blank(機種表示しない)も選択できます。

※ OBD II 接続時の表示機種は、車種によって表示できるものとできないものがあります。

・ADVANCE と OBDII 両方接続時は、機種によっては ADVANCE Control Unit と OBDII からのどちらかのデータを表示するこを選択できます。

・タイム計測表示のデジタル表示で、選択できる項目

計測値： 計測開始してからの経過時間、ゴールした時の計測タイム

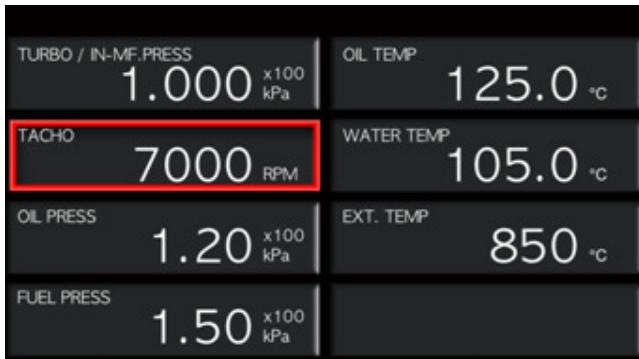
区間タイム： 0-40km/h、60km/h、80km/h、100km/h、120km/h、160km/h、200km/h、240km/h、300km/h

中間加速タイム： 20-60km/h、40-80km/h、60-100km/h、80-120km/h、

100-160km/h、140-200km/h、180-240km/h、220-300km/h



## 【ワーニング設定】 ADVANCE コントロールユニットスイッチでの操作(スライドスイッチ:SET、WARN SET スイッチ単押し)

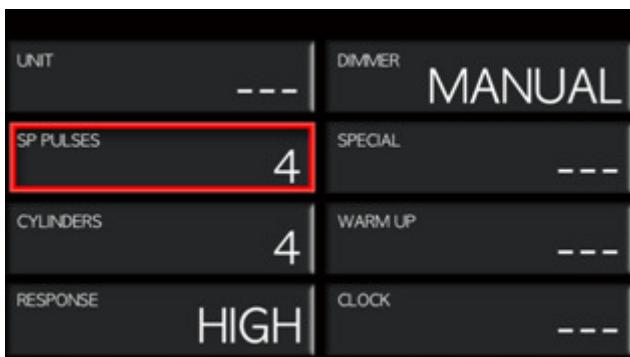


デジタル数値機種がワーニング状態と判定されると赤色で表示され、タコメーターがワーニング状態と判定されると、タコインジケータが赤色で表示されます。

詳細は ADVANCE コントロールユニットの操作説明を読んでください。

設定が終了したら、スライドスイッチを REAL の位置に移動してください。

## 【システム設定】 ADVANCE コントロールユニットスイッチでの操作(スライドスイッチ:SET、WARN SET スイッチ長押し)



コントロールユニットの UP/DOWN スイッチで項目を選択し、WARN SET スイッチを押すと設定内容を変更できます。  
設定が終了したら、スライドスイッチを REAL の位置に移動してください。

表示	設定	設定値
UNIT	単位設定	※
SPEED PLUSES	車速パルス設定	2,4,8,16,FREE
ENGINE CYLINDERS	気筒数設定	1,2,3,4,5,6,8
TACHO RESPONSE	タコメーターレスポンス設定	HIGH,MID,LOW
DIMMER	調光設定	※
SPECIAL MODE	スペシャルモード設定	※
WARM UP MODE	ウォームアップ設定	※
CLOCK	時計設定	※

※ADVANCE ZD での設定項目で、本アプリでは設定できません。

### ・ 車速パルス設定

車の仕様に応じて変更する必要があります。日産車以外では4パルス設定に設定してください。  
車速パルスが分からぬ場合や、補正したい場合は FREE を選択し、60km/h で走行中に  
その時入力されている車速パルス情報を 60km/h と記憶して設定することができます。

### ・ 気筒数設定

エンジン気筒数に合わせて設定してください。

(点火信号を入力している場合は、1または2気筒設定で正常に動作する場合が多いです。)

### ・ タコメーターレスポンス設定

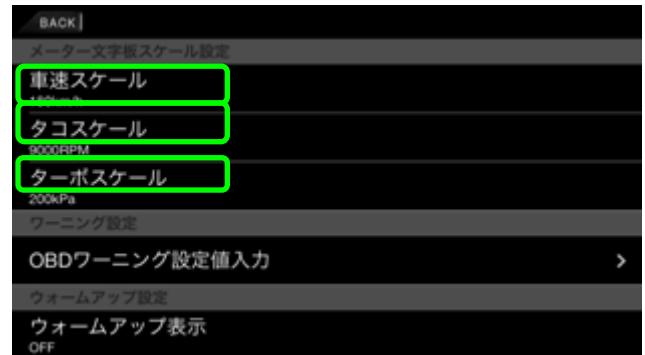
タコメーターの応答性を設定します。HIGH にすると応答性が速く、LOW にすると遅くなります。

【OBD ワーニング設定】 メニュースイッチ→『設定』→  
OBD II に接続して使用している場合に、OBD ワーニング設定が有効になります。

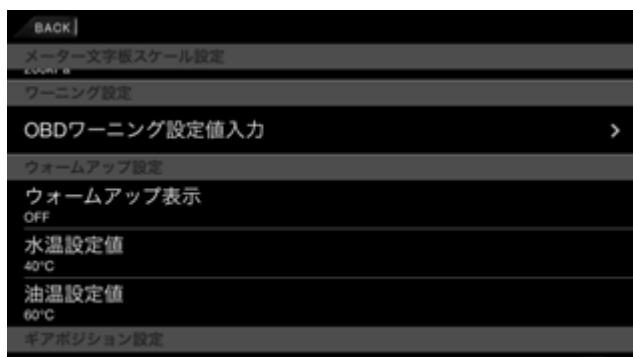
『TACHO』	: エンジン回転数のワーニング設定	0 ~ 11,000rpm
『TURBO/IN-MAN』	: 吸気圧のワーニング設定	-100 ~ 200kPa
『FUEL PRESS』	: 燃圧のワーニング設定	0 ~ 600kPa
『WATER TEMP』	: 水温のワーニング設定	0 ~ 150°C
『THROTTLE』	: スロットル開度のワーニング設定	0 ~ 100%



- 【車速、ターボ計、タコメーターのフルスケール変更】 メニュースイッチ→『設定』→
- 『車速スケール』 : 車速のフルスケールを 180、240、300、400km/h の 4 種類から選択できます。
  - 『ターボスケール』 : ターボ計のフルスケールを 200kPa、120kPa の 2 種類から選択できます。
  - 『タコスケール』 : タコメーターのフルスケールを 5,000、7,000、9,000、11,000rpm の 4 種類から選択できます。



- 【ウォームアップ設定】 メニュースイッチ→『設定』→
- 『ウォームアップ表示』 : 水温、油温、水温+油温、OFF のいずれかを選択します。  
ウォームアップ表示で選択された機種は、以下の設定温度に達するまでウォームアップ中（暖気中）と判断され、デジタル表示値が青色で表示されます。
  - 『水温設定値』 : 0~150°C (32~302° F) の範囲で設定できます。
  - 『油温設定値』 : 0~150°C (32~302° F) の範囲で設定できます。



ウォームアップ中表示

【ギアポジション設定】 メニュースイッチ→『設定』→

『ギアポジション表示』

： トグルスイッチをスライドすると、ONになります。

ギアポジション表示を ON にすると、メーター表示画面で REV インジケーターの位置に、現在のギアポジションが表示されます。

『ギアポジション適用範囲』

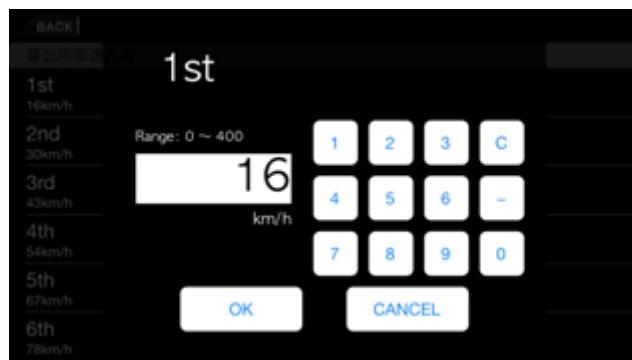
： 最高ギアが何速であるかを設定します。

『ギアポジション算出用車速入力』

： 各ギアポジションで、エンジン回転数が 2,000rpm のときの車速値がいくつかを入力します。この設定を行わないと、ギアポジションが正確に表示されません。

『算出用車速/回転数』

： ギアポジションの計算に使用する車速と回転数は、コントロールユニットと OBDII のデータのどちらかより選択できます。



【タイム計測設定】 メニュースイッチ→『設定』→

『計測条件』

： タイム計測のモードを下記の条件から選択します。

0~60km/h、0~80km/h、0~100km/h、0~120km/h、0~160km/h

0~200 km/h、0~240 km/h、0~300km/h

『算出用車速』

： タイム計測の計算に使用する車速と回転数は、コントロールユニットと OBDII のデータのどちらかより選択できます。



【システム設定】 メニュースイッチ→『設定』→

『Bluetooth 自動接続』

： トグルスイッチをスライドすると、ON になります。

Bluetooth 自動接続を ON に設定すると、アプリ起動中に Smart Adapter W との接続が切断されている場合に、自動で接続されるように動作します。

『使用許諾契約書の非表示』

： トグルスイッチをスライドすると、アプリ起動時に表示される使用許諾ウィンドウが表示されません。

『OBD 車速補正』

： OBD II に接続して使用している場合に有効になります。

OBD II から入力した車速値に対して、-10%～+10%の範囲で補正できます。

初期値 : 3%



『スロットル開度キャリブレーション』： OBD II に接続して使用している場合に有効になります。

スロットル開度キャリブレーションを行うと、全閉時に0%、全開時に 100%と表示することができます。初期値を選択すると、キャリブレーションをせずに OBD 入力値のままで表示します。



【表示設定】 メニュースイッチ→『設定』→

『目盛色』 : WHITE、PINK、AQUA、YELLOW の 4 種類と、円状のカラーから選択できます。



『HUD 表示』 : トグルスイッチをスライドすると、Head Up Display 表示となり、メーター表示がミラー反転して表示されます。夜間にフロントガラスなどに映して表示することができます。



## 【タイム計測】 タイム計測表示でメニューイッチ→『計測』



メニューイッチの計測をタッチすると計測待ちになります。

車速が入力されていると Ready 表示にならずに計測が開始されません。

計測を行うときは一度停車して Ready が表示されている状態にしてください。

Ready が表示されているときに車速パルスが入力されると、自動的にカウントがスタートし、設定した車速になるとカウントがストップします。

## 【計測タイムクリア】 タイム計測表示でメニューイッチ→『計測タイムクリア』



各計測条件でのベストタイムがそれぞれ記録されていますので、クリアしたい計測条件をタッチすると、右端にチェックマークが付くので OK を押すと計測タイムがクリアされます。

## 【記録したデータの呼び出し、削除】 タイム計測表示でメニューイッチ→『データ管理』



データ管理を選択すると計測したデータがリスト表示されます。タッチするとデータが読み込まれます。

計測データを消去したい場合は、リスト表示で削除したいデータを左にスライドすると「削除」メッセージが現れるのでタッチしてください。